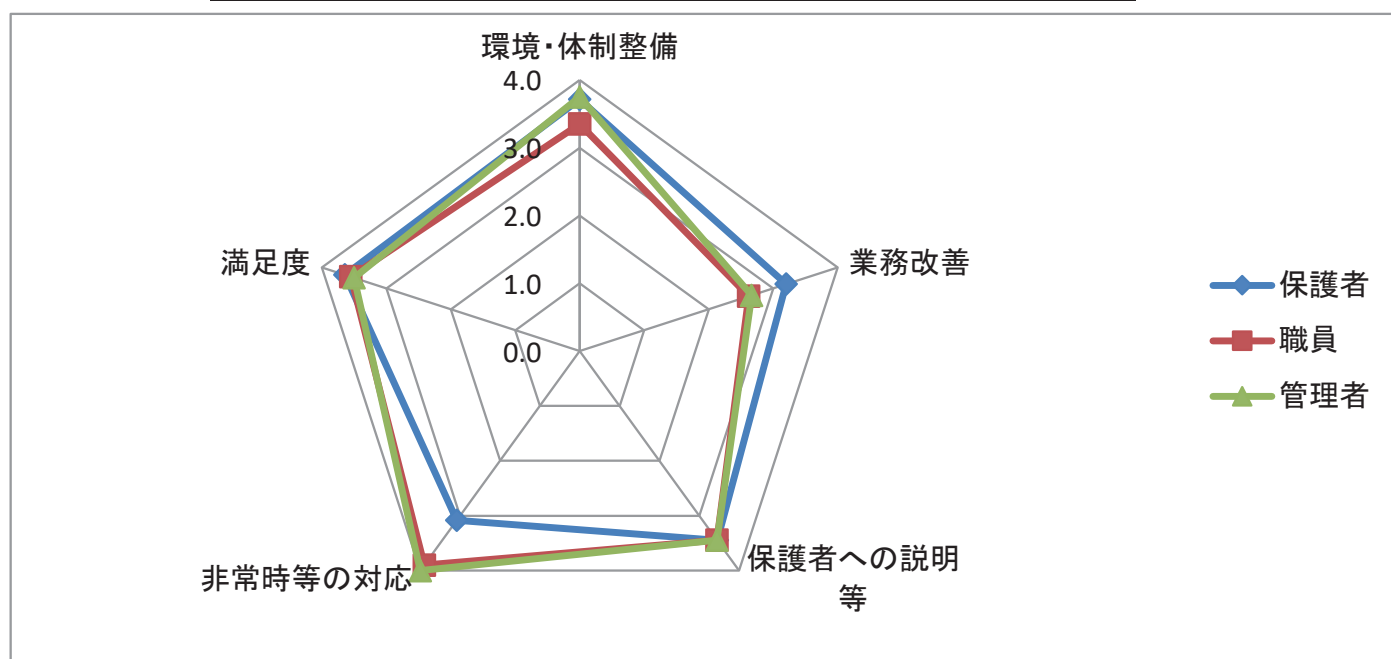


放課後等デイサービスガイドラインによる自己評価結果

(旭川通園事業所)

	保護者	職員	管理者
環境・体制整備	3.7	3.4	3.8
業務改善	3.2	2.6	2.7
保護者への説明等	3.4	3.4	3.4
非常時等の対応	3.1	3.9	4.0
満足度	3.6	3.6	3.5



<調査結果から>

環境・体制整備	事業所のスペースは生活介護事業と同じお部屋であるため、日中の時間帯においては改善が必要と思われる。 支援内容などについて工夫の必要性を感じている。
業務改善	業務改善の項目の中で、現状当事業所は障害のない子どもと活動する機械や地域交流等の機会は設けていないため評価が低くなると考えられる。
保護者への説明等	コロナ禍の影響もあり、面談等も設けられないことや親子参加の行事ができていない。しかし、職員と保護者とのコミュニケーションは取れていると思われる。茶話会など保護者同士の繋がりへの支援は未実施である。
非常時等の対応	体制やマニュアルは策定されているが、より詳しい内容など保護者への周知が不足していると思われる。
満足度	一部要望に応じられていないこともあり、満足度を上げていく工夫が必要と思われる。また、きめ細かい支援の必要性を感じている。